

空間情報を活用した林業・森林管理支援サービス

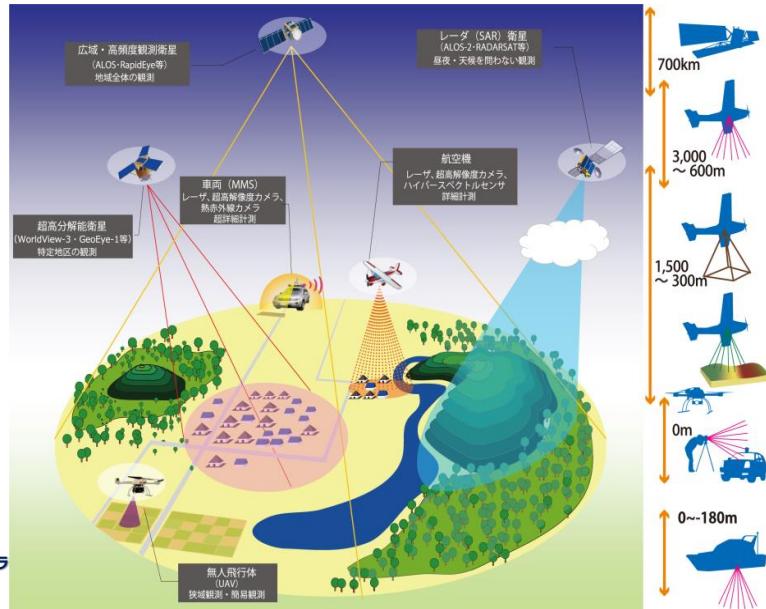


Japan Asia Group
国際航業株式会社

空間情報の取得・解析技術を活用した林業・森林管理支援サービスを提供します。

様々な衛星画像・航空センサ・地上センサを活用して必要なタイミングで情報を提供します。

- WorldView-3 [DigitalGlobe社]**
 - 空間分解能：0.31m, 1.24m, 3.7m
 - 撮影頻度：1回/2日
- HODOYOSHI-1**
 - 空間分解能：5m
 - 撮影頻度：1回/週
- RapidEye [PlanetLabs社]**
 - 空間分解能：5m
 - 撮影頻度：1回/日 (5機)
- SPOT6/7 [AIRBUS社]**
 - 空間分解能：1.5m, 6.0m
 - 撮影頻度：1回/2日
- 航空機Lidar・マルチカメラ**
 - 空間分解能：5cm
 - 点密度：4~10点/m²
 - 撮影頻度：自由
- UAV/ドローン・Lidar/カメラ**
 - 空間分解能：1cm
 - 点密度：自由
 - 撮影頻度：自由

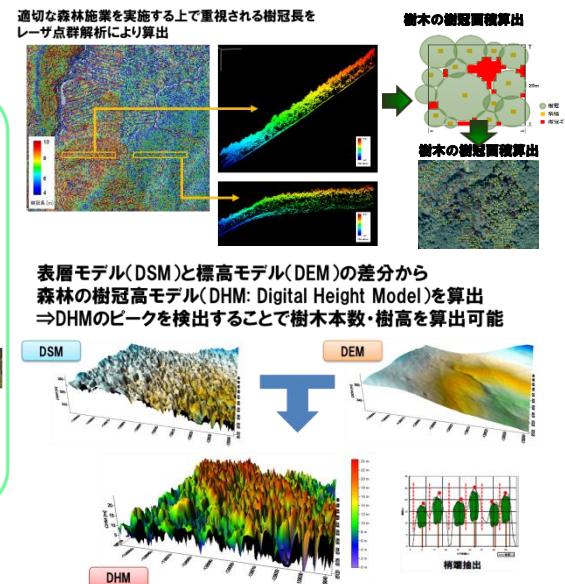


森林レーザー計測～森林資源解析サービス

広大な面積の森林の状況を衛星や航空機Lidar等を活用して計測を行います。またデータを解析処理すると共に森林資源の詳細を現地調査により把握します。



環境保全林・伐採対象林、環境保全林への転換が望ましい伐採林の区分や伐採適期の年度を判断



画像情報・レーザデータ等から樹種・育成状況を分析し、森林資源を定量化します。

森林情報サービスクラウドを活用した林業・森林経営支援情報を提供します。

様々な衛星・航空機・センサで観測



森林デジタル情報基盤
森林基幹ネットワークマスタープラン
高性能林業機器・作業システム
木質資源共有システム
崩れにくい路網



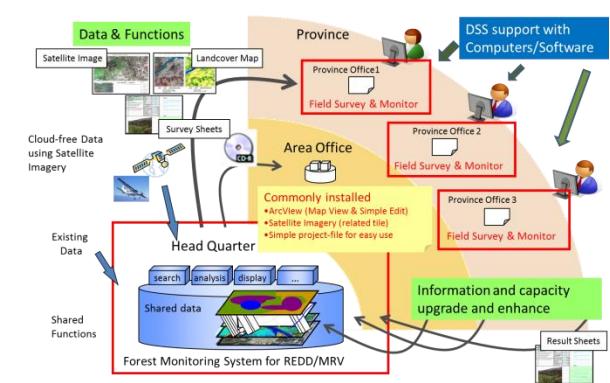
環境モニタリング 森林資源・バイオマス発電向け機能

森林資源を三次元的に把握すると共に、森林資源を効率的に活用できるように、バイオマスの把握や環境モニタリングを支援します。



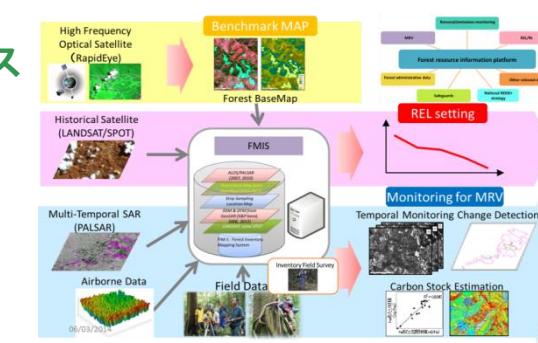
森林DB/GIS 森林クラウドサービスへ

森林資源情報・伐採届け等の情報を集約管理することで、効率的な森林資源管理が可能となり、森林基本計画をスムーズに構築いただけます。また、伐採・立入り等の規制エリア、急傾斜地の防災エリア情報を重ねることで、施業者・施業管理者・地域の安心安全管理の支援が実現できます。



森林REDD+ 政府森林吸収源対策支援サービス

KKCは国内森林吸収源の算出モニタリングを実施、海外では国家森林保全計画や森林REDD+を14カ国で展開。最適なモニタリングシステムを提供します。



空間情報を活用した森林情報サービスクラウドにより、林業の最適/効率化・高度化を支援します。

森林資源情報と施業や路網情報を組み合わせ、最適な森林資源計画を提案します。